

< 評価表 > ※評価機関・ホーム共用

ホーム名	伊豆高原（ゆうゆうの里）	開設日	S54. 5. 15
評価機関	（特非）あい・ライフサポートシステムズ	評価受審日	H29. 2. 7

評価シートNo. 1

No.	項目名	自己評価	機関評価	No.	項目名	自己評価	機関評価
1 運営 主体の 姿勢	1.1.1 経営姿勢の周知	A	A	設備	3.1.4 車いすでの移動	A	A
	1.1.2 経営における社会的責任	A	A		3.1.5※ 相部屋でのプライバシー配慮	非	非
	1.1.3 コンプライアンスへの取り組み	A	A		3.1.6 共用施設の設置	A	A
	1.1.4 法人の事業計画策定	A	A		3.1.7 来訪者との談話スペース	A	A
	1.2.1 財務状況の改善・向上	A	A	4 生活 サー ビス	4.1.1 生活相談業務	A	A
	1.2.2 資金管理	A	A		4.1.2 小口現金の管理	A	A
	1.2.3 資金管理の内部統制	A	A		4.1.3 生活利便サービスの実施	A	A
	1.3.1 事業関連情報の共有	A	A		4.1.4 外部からの生活サービスの導入	A	A
	1.3.2 個人情報保護義務	A	A	4.2.1 コミュニケーション	A	A	
	1.3.3 個人情報の管理	A	A	4.2.2 アクティビティの計画的な実施	A	A	
	1.4.1 職員の育成	A	A	5 食事 サー ビス	5.1.1 バリエーション	A	A
	1.4.2 職員の評価・報酬	A	A		5.1.2 入居者のニーズの反映	A	A
	1.4.3 人事考課	A	A		5.2.1 摂食支援	A	A
	1.4.4 職員のモチベーション維持	A	A		5.2.2 疾病に対応した食事の提供	A	A
	1.4.5 職員の就業状況への配慮	A	A	5.2.3 適温での提供	A	A	
	1.4.6 中間管理職の役割	A	A	5.2.4 個別の食事管理	A	A	
	1.4.7 資格取得への支援	A	A	5.2.5※ 口腔ケアへの取り組み	A	A	
	1.4.8 入居募集に係る職員への指導	A	A	6 ケア マネ ジ メント	6.1.1※ 介護の提供方針	A	A
	1.5.1 入居者の権利擁護	A	A		6.1.2 接遇上の配慮	A	A
	1.5.2 権利擁護に係る外部との連携	A	A		6.1.3 介護保険の制度説明	A	A
1.5.3 虐待防止への組織的対応	A	A	6.2.1※ ケアマネジメントの実施		A	A	
2 ホーム の 運営 方針	2.1.1 運営理念の周知	A	A		6.2.2※ 個別アセスメントの実施	A	A
	2.1.2 ホームの事業計画の策定・評価	A	A		6.2.3※ ケアプランの作成	A	A
	2.2.1 見学受け入れの姿勢	A	A		6.2.4※ 暫定ケアプランの作成	非	非
	2.2.2 体験入居への取り組み	A	A		6.2.5※ ケアプランの見直し	A	A
	2.2.3※ 入居条件の緩和	B	B		6.2.6※ ケース会議等の開催	A	A
	2.2.4 募集関係書類内容の整合性	A	A		6.2.7※ ケース会議等の個人情報利用	A	A
	2.2.5※ 契約関係書類の開示時期	A	A	6.2.8 家族等との連携	A	A	
	2.2.6 特定施設利用契約の説明時期	A	A	6.2.9 身体拘束廃止への取り組み	B	B	
	2.2.7 利用料改定方法	A	A	6.3.1※ 職員の技術向上	A	A	
	2.2.8 契約解除に係る入居者保護	A	A	6.3.2 職員の認知症介護技術向上	A	A	
	2.2.9※ 保全措置	A	A	6.3.3 サービス評価の実施	A	A	
	2.2.10※ 短期解約特例	A	A	7 ケア サー ビス	7.1.1 健康管理	A	A
	2.2.11 原状回復取扱規程	A	A		7.1.2 緊急通報装置への対応	A	A
	2.3.1※ 要介護者等への職員配置	A	A		7.2.1 閉じこもりの予防	A	A
	2.3.2※ 夜間の職員配置	A	A		7.3.1※ 個別ケア（入浴）の実施	A	A
	2.3.3 サービスの質向上への取り組み	A	A		7.3.2※ 入浴介助時のプライバシー配慮	A	A
	2.3.4 ニーズの把握	A	A		7.3.3 入浴環境の整備	A	A
	2.3.5※ 運営懇談会の開催	A	A		7.3.4※ 入浴介助中の事故防止対策	A	A
	2.3.6 ホーム運営状況の報告方法	A	A		7.4.1※ 個別ケア（排泄）の実施	A	A
	2.3.7※ 介護保険会計との区分	A	A		7.4.2※ 排泄介助時のプライバシー配慮	A	A
2.3.8※ ホーム以外の事業会計との区分	A	A	7.4.3※ おむつ交換の実施		A	A	
2.3.9 社内の苦情処理体制	A	A	7.4.4※ 臭気への配慮		A	A	
2.3.10 社外の苦情処理体制	A	A	7.4.5 排泄介護用品の選定		A	A	
2.3.11 損害賠償	A	A	7.5.1※ 褥創予防		A	A	
2.4.1 金品授受の取扱い	A	A	7.5.2※ 寝・食分離への取り組み	A	A		
2.4.2 業務マニュアルの策定・見直し	A	A	7.5.3 福祉用具の選定	A	A		
2.4.3 事故防止への取り組み	A	A	7.5.4※ 館外での介助	A	A		
2.4.4 感染症予防の取り組み	A	A	7.5.5※ 機能訓練の実施	A	A		
2.4.5 災害対策マニュアルの整備	A	A	7.5.6 居住環境の整備	A	A		
2.4.6 防災訓練の実施	A	A	7.5.7 他の入居者との関わりへの支援	A	A		
3 建物	3.1.1 バリアフリー	A	A	7.6.1 医療受診環境の確保	A	A	
	3.1.2 緊急通報装置	A	A	7.6.2 家族との医療面での連携	A	A	
	3.1.3 安否確認の実施	A	A	7.6.3 服薬管理の実施	A	A	

注意：上記のスケールNo. に【※】印が付されている項目は、ホームの事業内容によって【非該当】との選択肢がありうるものである。（詳細は、評価プログラムを参照）

# <評価結果所見書>

※評価機関記入

評価シートNo. 3

受審ホーム名	伊豆高原〈ゆうゆうの里〉
評価機関名	(特非) あい・ライフサポートシステムズ

## 優れた取り組みと思われる点

スケールNo.	
2-3-3	10以上の委員会を設け、あらゆる面でのサービスの質を向上させるという認識のもと、全ての委員会が他職種で構成され、毎月の活動を行い、情報の共有を行っています。各委員会やケアカンファレンスには可能な限り施設長も参加し、問題点や改善点、検討課題などの現状を把握し、TOPマネジメントにより、よりスピーディーな対応を行うよう努めています。また、事故やヒヤリハットに繋がる前段階で、職員が気付いた改善箇所や改善方法を「里内危険箇所アンケート」として募り、入居者にとって、より安全に、より快適に、より便利になるよう改善を繰り返しています。この危険箇所アンケートは、建物の老朽化による危険箇所等の指摘だけでなく、共有場所での置物の配置や、飾りつけに至るまで、具体的なものになっており、これらの提案事項を、即対応できるもの、時間がかかるもの、対応できない事などに分類し、職員間で共有するにとどまらず、入居者への情報提供を行い、注意喚起をするとともに、入居者からの意見を募る事にもつながっています。
2-4-2	生活サービスやケアサービスについての各種マニュアルを整備し、全てのマニュアルを毎年見直す事としています。事故や重大事故に繋がると想定されるヒヤリハットがあった際は、マニュアルを検証し、必要に応じての見直しも行き、正式な改訂版が作成されるまでは手書きで修正するなど、より現場の実態に即した取り組みとなっています。各マニュアルには担当職員が決められており、毎年4月1日付けで改定を行う事としていますが、マニュアルの検証の結果、特に見直しの必要がなかった場合でも、見直しの検証を行った証として、マニュアルの日付のみを改定し、ファイリングしています。
2-4-4	院内感染対策委員会を設け、考え得る感染症に対する予防及び対処をマニュアル化しています。また対処方法に関しては、文章による説明だけでなく、手順をフローチャート化し、研修を通じて職員への周知をしています。具体的には、【ノロウイルス】【0-157】【ヒスタミン食中毒】【インフルエンザ】【結核】【MRSA】【带状疱疹】【疥癬】【ウイルス性肝炎】など。この感染症対策等の研修は協力医療機関の支援もあり、嘔吐物処理の模擬訓練を行うなど、実態に即したのになっています。
4-2-1	接遇委員会を設置し、広く接遇に関する改善や評価を行っています。また、職員の中に2名の接遇トレーナーを配置し、このトレーナーが新人に対しての研修を実施した上で、日頃の入居者との関わりや声かけ、居室訪問などの実践の中で、①修得状況の確認表を用いて3ヶ月間のモニタリングと評価を行い、②接遇マナーの達成状況チェック表により、自己チェックとトレーナーからの評価とコメントをもらい、③今後の取り組みと半年後の具体的な達成目標、を掲げ接遇力の向上に努めています。職員のコミュニケーション能力や接遇力の向上に関する取り組みは、法人本部としても力を入れており、新人・2年目・3年目など、職歴に合わせた研修に加え、上記のような現場での取り組みが実施されている事で、一人ひとりの職員が来里者への丁寧な対応となって表れているという事が確認できました。

## 改善を要すると思われる点

スケールNo.	

## その他の所見

--